

(様式第 9)

京大病サ企第 16 号  
平成 21 年 10 月 1 日

厚生労働大臣

京都大学医学部附属病  
病院長 中村 孝

京都大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 20 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	132.5 人
--------	---------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	572人	76人	632.4人	看護業務補助	56人	診療エックス線技師	0人
歯 科 医 師	23人	0人	23.0人	理学療法士	12人	臨床検査技師	82人
薬 剤 師	70人	1人	70.5人	作業療法士	8人	衛生検査技師	0人
保 健 師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	10人	その他	5人
助 産 師	27人	0人	27.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	897人	45人	930.5人	臨床工学技士	16人	医療社会事業従事者	9人
准 看 護 師	4人	0人	4.0人	栄 養 士	0人	その他の技術員	19人
歯科衛生士	1人	3人	3.3人	歯 科 技 工 士	3人	事 務 職 員	321人
管理栄養士	12人	0人	12.0人	診療放射線技師	54人	そ の 他 の 職 員	197人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	922.3人	13.7人	936.0人
1日当たり平均外来患者数	2,511.2人	90.2人	2,601.3人
1日当たり平均調剤数			1,762 剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション(前十字靭帯損傷又は後十字靭帯損傷に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療(心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査(産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
インプラント義歯(顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1人
顎顔面補綴(腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顔面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1人
顎関節症の補綴学的治療(顎関節症(顎関節内障、下顎頭の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法(神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法(歯冠部齶蝕の修復に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術(内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定(白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髄腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法(手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンビン欠乏症、第Ⅶ因子欠乏症、先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症、先天性ヘパリンコファクターⅡ欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断(頭蓋、顔面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
HDRA法又はCD—DST法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん(根治度Cの胃がんを除く。)、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
子宮頸部前がん病変のHPV—DNA診断(子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝部分切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性腫瘍に対する陽子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
成長障害のDNA診断(特発性低身長症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術(内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食道静脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術(主に乳房温存手術が可能なステージⅠ又はⅡの乳がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術(一側性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法(閉塞性動脈硬化症又はパージャヤー病(従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類Ⅲ度又は同分類Ⅳ度のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
ミトコンドリア病のDNA診断(高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術(透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞踏病、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術(再発翼状片、角膜上皮欠損(角膜移植によるものを含む。)、角膜穿孔、角膜化学腐食、角膜癒着、瞼球癒着(スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷癒着その他の重症の癒着性角結膜疾患を含む。)、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
重粒子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
31P—磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断(糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
神経芽腫のRNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛(保存治療に抵抗性のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断(BCG副反応症例又は非定形抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体塞素処理骨移植	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術(インスリーマ、脾動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、脾管内腫瘍その他の脾良性腫瘍に係る脾体尾部切除又は核出術に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断(マントル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断(急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。))による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
活性化Tリンパ球移入療法(原発性若しくは続発性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術(膀胱尿管逆流症(国際分類グレードⅤの高度逆流症を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術(泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植 (HLA適合ドナーがないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術 (頸椎椎間板ヘルニア (画像診断上椎間板繊維輪の破綻していないヘルニアであって、神経根症が明らかであり保存治療に抵抗性のもの (後縦靭帯骨化症、脊椎管狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。)) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
ケラチン病の遺伝子診断 (水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療 (慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病 (従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの) に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。)) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療 (慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病 (従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの) に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。)) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術 (双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例 (妊娠十六週から二十六週に限る。)) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法 (肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断 (ウィルソン病、メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法 (四肢の骨折 (治療のために手術中に行われるものを除く。)) のうち、観血的手術を実施したもの (開放骨折又は粉碎骨折に係るものを除く。)) に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法 (ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存 (骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性 (欠損性又は感染性偽関節に係るもの) に限り、骨腫瘍切除後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時 (初回又は再置換術時に限り。)) の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術 (難治性根尖性歯周炎であって、通常の根管治療では効果が認められないもの) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価 (骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍掻爬術後若しくは骨髄炎掻爬術後の症状に係るもの) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
膀胱水圧拡張術 (間質性膀胱炎に係るもの) に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	5人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法 (歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るもの) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
セメント固定人工股関節置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術 (人工股関節のたるみに係るもの) に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	6人
腹腔鏡下直腸固定術 (直腸脱に係るもの) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨移動術による関節温存型再建 (骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るもの) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション (原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るもの) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法 (腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍 (食道がん、胃がん又は大腸がん)、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がん) に係るもの) に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断(EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術(尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍(精巣がんから転移したものに限る。))又は骨盤リンパ節腫瘍(泌尿器がんから転移したものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術(白内障に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性難聴の遺伝子診断(遺伝性による先天性難聴が疑われるものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断(フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はビオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断(先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))に罹患する可能性の高い胎児もしくは新生児又は先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))が疑われる小児に係るものであって、酵素補充療法による治療が出来ないものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術(手術進行期分類 I b期までの子宮体がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
RET遺伝子診断(甲状腺髄様癌に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
角膜ジストロフィの遺伝子解析(角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療(限局性の固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。))に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	2人
マイクロ波子宮内膜アブレーション(機能性及び器質性過多月経(ただし、妊孕性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。))であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査(EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
光トポグラフィ検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助(ICD-10(統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件(平成二十一年総務省告示第百七十六号)の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。))においてF2(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)に分類される疾病及びF3(気分(感情)障害)に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者(器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術(下肢慢性静脈不全症(下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起こり、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴(小白歯の重度の齶蝕に対して全部被覆冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(早期大腸がん(EMR(内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。))では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。))又は腺腫(EMRを実施した際の病変の挙上不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
実物大臓器立体モデルによる手術支援(骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査(閉塞性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる症状(習慣性がある激しいいびき、日中の傾眠等をいう。))及び所見(肥満、薬物療法に対して抵抗性を有する高血圧等をいう。))が認められる者又は中枢性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる慢性心不全の者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術(頸部良性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは臼蓋骨折に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input type="radio"/> 無	人
カフェイン併用化学療法(骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術(プルーン・ベリー症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療(ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(胸部悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下甲状腺がん手術(手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法(一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術(特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徴候とする非免疫性胎児水腫症(NIHF)例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの(妊娠二十週から三十四週未満に限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/> 無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法(二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡補助下肝切除術(部分切除及び外側区域切除を除く。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援(前立腺がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下手術用ロボットを用いた冠動脈バイパス手術(虚血性心疾患に係るものであって、一箇所を吻合するものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

## 2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	81人	・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	53人
・多発性硬化症	43人	・ウエゲナー肉芽腫症	7人
・重症筋無力症	71人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	69人
・全身性エリテマトーデス	357人	・多系統萎縮症	21人
・スモン	1人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人
・再生不良性貧血	28人	・膿疱性乾癬	5人
・サルコイドーシス	87人	・広範脊柱管狭窄症	5人
・筋萎縮性側索硬化症	30人	・原発性胆汁性肝硬変	67人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	229人	・重症急性膵炎	5人
・特発性血小板減少性紫斑病	30人	・特発性大腿骨頭壊死症	36人
・結節性動脈周囲炎	46人	・混合性結合組織病	36人
・潰瘍性大腸炎	133人	・原発性免疫不全症候群	9人
・大動脈炎症候群	63人	・特発性間質性肺炎	49人
・ビュルガー病	7人	・網膜色素変性症	108人
・天疱瘡	14人	・プリオン病	1人
・脊髄小脳変性症	24人	・原発性肺高血圧症	10人
・クローン病	89人	・神経線維腫症	17人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	19人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	41人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	8人
・パーキンソン病関連疾患	102人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	4人
・アミロイドーシス	4人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	0人
・後縦靭帯骨化症	33人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン病	3人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	検査部門；毎日 病理診断部門；毎日		
剖検の状況	剖検症例数	33例	剖検率 9.9%

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元
ATLに対する有効な造血幹細胞移植/細胞・免疫療法の開発	内山 卓	血液・腫瘍内科	11,200,000	補 委 文部科学省特定領域研究継続
レトロウイルスによる抗ウイルス宿主因子アポベック蛋白回避機構に関する研究	高折 晃史	血液・腫瘍内科	6,400,000	補 委 文部科学省特定領域研究継続
鉄の利用障害による慢性貧血の病態解明	川端 浩	血液・腫瘍内科	1,600,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)継続
ヒト好中球におけるオゾン産生の機序解析ならびに殺菌増強作用への応用	山下 浩平	血液・腫瘍内科	1,200,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)新規
成人T細胞白血病の腫瘍特異的治療の開発に向けた基礎的研究	菱澤 方勝	血液・腫瘍内科	1,500,000	補 委 文部科学省若手研究(B)継続
悪性リンパ腫関連転座を保有するリンパ球のマウス生体内における性状・動態解析	錦織 桃子	血液・腫瘍内科	1,900,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
骨髄異形成症候群に対する病態解明・治療法の開発に関する研究	内山 卓	血液・腫瘍内科	2,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業継続
特発性造血障害に関する調査研究	内山 卓	血液・腫瘍内科	2,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業新規
Vif/APOBEC3Gの相互作用を標的とした新規抗HIV-1薬の開発	高折 晃史	血液・腫瘍内科	7,200,000	補 委 エイズ対策研究事業新規
薬剤耐性HIVの発生机序とその制御方法に関する研究	高折 晃史	血液・腫瘍内科	3,500,000	補 委 エイズ対策研究事業継続
WT1ペプチドとゾレドロン酸を添加した樹状細胞による急性骨髄性白血病に対する細胞免疫療法(臨床第I相/前期第II相試験)	石川 隆之	血液・腫瘍内科	6,500,000	補 委 株式会社 メディネット
ヒトDCによる寛容誘導機構の解明、粘膜帰巢および寛容誘導特性を備えたヒトDC培養技術の確立	門脇 則光	血液・腫瘍内科	2,600,000	補 委 (独)科学技術振興機構
CpGオリゴヌクレオチド(CpG ODN)の抗腫瘍作用及び各種疾患に対する免疫作用の研究開発	門脇 則光	血液・腫瘍内科	13,200,000	補 委 SBIバイオ テック株式会社
新規免疫細胞治療法の開発	門脇 則光	血液・腫瘍内科	15,180,000	補 委 SBIバイオ テック株式会社
新規免疫細胞治療法の開発についての研究	門脇 則光	血液・腫瘍内科	5,500,000	補 委 医療法人慈照会

注)1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを入力すること。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を入力すること。

3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

小計15



## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元
ラルテグラビルが抗H I V-1 宿主因子APOBEC3Gに与える影響	高折 晃史	血液・腫瘍内科	1,300,000	補 委 萬有製薬(株)
脂肪内分泌代謝学を基盤としたメタボリック症候群のトランスレーショナルリサーチ	中尾 一和	内分泌・代謝内科	11,900,000	補 委 文部科学省基盤研究(S)継続
NADPHを仲立ちとする酵素ネットワークに焦点を当てた脂肪組織機能異常の機序解明	益崎 裕章	内分泌・代謝内科	4,700,000	補 委 文部科学省基盤研究(B)継続
心筋細胞の機能維持におけるNRSF-NRSE系とPPAR系とのクロストークの解明	原田 昌樹	内分泌・代謝内科	1,300,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)継続
レプチンを用いた新しい糖尿病治療法の開発	海老原 健	内分泌・代謝内科	1,300,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)継続
CNP/GC-B系による骨伸長促進メカニズムの解明と骨系統疾患治療への展開研究	八十田 明宏	内分泌・代謝内科	1,300,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)継続
誘導型コンディショナルノックアウトマウスを用いたCTGFの腎疾患における役割	横井 秀基	内分泌・代謝内科	1,100,000	補 委 文部科学省若手研究(B)継続
Notchシグナルによる膵内分泌細胞発生機構の解明と再生医療への応用	藤倉 純二	内分泌・代謝内科	1,600,000	補 委 文部科学省若手研究(B)継続
ヒトES細胞からの骨格筋細胞の分化誘導とその内分泌臓器としての分化過程の解明	曾根 正勝	内分泌・代謝内科	1,300,000	補 委 文部科学省若手研究(B)継続
間葉系幹細胞を用いた骨欠損・骨代謝疾患の治療法の開発	三浦晶子(RPD) 中尾一和教授	内分泌・代謝内科	1,100,000	補 委 文部科学省特別研究員奨励費継続
高齢者医療とQOL改善に対するグレリンの臨床応用とその基盤的研究	中尾 一和	内分泌・代謝内科	1,600,000	補 委 長寿科学総合研究事業継続
脂肪細胞由来ホルモン、レプチンのトランスレーショナルリサーチの推進	中尾 一和	内分泌・代謝内科	66,942,000	補 委 医療技術実用化総合研究事業新規
非ペプチド性生体内有機化合物による上皮形質誘導保持作用の分子機構の解明	森 潔	内分泌・代謝内科	2,100,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)新規
心筋胎児型イオンチャンネルの発現制御機構と新規心不全治療標的としての意義の解明	桑原 宏一郎	内分泌・代謝内科	9,200,000	補 委 文部科学省基盤研究(B)新規
糖尿病性腎症における新規バイオマーカー及び治療標的の探索	菅原 照	内分泌・代謝内科	1,200,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)継続

注) 1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを入力すること。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を入力すること。

3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を入力すること。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元
腎臓におけるNa利尿ペプチド系のトランスレシヨナルリサーチと探索的臨床応用	向山 政志	内分泌・代謝内科	1,500,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)新規
ヒト脂肪細胞の再生移植治療法の開発—脂肪萎縮性糖尿病ヌードマウスによる基礎検討—	中尾 一和	内分泌・代謝内科	3,200,000	補 委 文部科学省萌芽研究新規
薬剤誘導性グレリン細胞腫瘍化マウスの作製—慢性薬理作用の解明と細胞株樹立	岩倉 浩	内分泌・代謝内科	1,300,000	補 委 文部科学省若手研究(B)継続
ジフテリアトキシン受容体強制発現システムを用いたグレリン分泌低下マウスの開発	有安 宏之	内分泌・代謝内科	1,300,000	補 委 文部科学省若手研究(B)継続
病的心筋リモデリングにおける新規治療標的としてのTRPCチャンネルの意義の解明	木下 秀之	内分泌・代謝内科	2,200,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
脂肪毒性および耐糖能異常の新規治療標的としてのG蛋白共役型—脂肪酸受容体の意義	富田 努	内分泌・代謝内科	1,700,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
代謝症候群における分子標的としての低分子量G蛋白質関連分子ROCK2の意義	野口 倫生	内分泌・代謝内科	1,700,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
脂質関連核内受容体の甲状腺ホルモン代謝調節機序への作用と高脂血症治療薬への展開	金本 巨哲	内分泌・代謝内科	1,900,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
末梢動脈疾患におけるナトリウム利尿ペプチド系の意義の検討と治療応用	朴 貴典	内分泌・代謝内科	2,000,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
脱ヨード酵素遺伝子転写調節機構を利用した選択的甲状腺ホルモン作用調節因子の探索	金本 巨哲	内分泌・代謝内科	600,000	補 委 文部科学省若手研究(B)継続
メタボエイジングの分子機構と抗加齢医療応用に対する心血管内分泌代謝学的アプローチ	曾根 正勝	内分泌・代謝内科	100,000	補 委 文部科学省本学分担者用継続
ES細胞を用いた幹細胞代謝と老化に対する心血管ホルモンの作用とメタボローム解析	曾根 正勝	内分泌・代謝内科	200,000	補 委 文部科学省本学分担者用新規
中枢性摂食異常症に関する調査研究	中尾 一和	内分泌・代謝内科	1,500,000	補 委 難治性疾患克服研究事業新規
E-3174を用いたangiotensin II type1受容体阻害の不整脈予防効果の検討	桑原 宏一郎	内分泌・代謝内科	2,730,000	補 委 萬有製薬(株)
Elicidation of the contribution of HCN channels to cardiac sudden death and hcart failure in cardiac spscific dominant-negative	桑原 宏一郎	内分泌・代謝内科	8,000,000	補 委 INSTITUT DE RECHERCHES INTERNATIONALES SERVIER Director of Cardiovascular Therapeutic Division G. LEREBOURS

注) 1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを入力すること。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を入力すること。

3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を入力すること。

小計15

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元
京都大学 i P S 細胞研究統合推進拠点	中尾 一和	内分泌・代謝内科	23,660,000	補 委 文部科学省
抗肥満、血管再生因子としての生理活性ペプチドの治療応用	中尾 一和	内分泌・代謝内科	1,500,000	補 委 国立循環器病センター
ナトリウム利尿ペプチド系のシグナローム解析と代謝、循環器疾患治療への応用	中尾 一和	内分泌・代謝内科	2,000,000	補 委 国立循環器病センター
TAK-536 の 2 型糖尿病新規発症およびインスリン標的臓器の脂質蓄積に及ぼす影響の検討	海老原 健	内分泌・代謝内科	未定	補 委 武田薬品工業株式会社
マウスモデルを用いた拡張性心筋症の進展および不整脈死におけるレニンの役割の解明	桑原 宏一郎	内分泌・代謝内科	3,300,000	補 委 ノバルティスファーマ株式会社
C型ナトリウム利尿ホルモンの機能解析	中尾 一和	内分泌・代謝内科	2,200,000	補 委 中外製薬株式会社
内軟骨性骨化の促進及びその治療応用のための基礎検討	中尾 一和	内分泌・代謝内科	94,500,000	補 委 中外製薬株式会社
心不全・貧血の病態に関する基礎研究 Dahl-Rat による心不全・貧血モデルと鉄代謝に関する検討	森 潔	内分泌・代謝内科	2,200,000	補 委 中外製薬株式会社
代謝制御における新たな鍵分子 N R D c の発見：そのメタボリックシンドロームでの意義	北 徹	循環器内科	5,000,000	補 委 文部科学省基盤研究 (B) 新規
がん化における低分子量 G T P 結合蛋白質 R a l の機能	堀内 久徳	循環器内科	6,500,000	補 委 文部科学省特定領域研究新規
二光子レーザー顕微鏡を用いた心筋虚血再灌流傷害の制御機構解明と心筋保護治療の確立	赤尾 昌治	循環器内科	1,300,000	補 委 文部科学省基盤研究 (C) 新規
心筋代謝調節における m i c r o R N A の役割とその制御機構の解明	尾野 亘	循環器内科	1,400,000	補 委 文部科学省基盤研究 (C) 新規
m i c r o R N A の制御による動脈硬化症の治療法開発	北 徹	循環器内科	3,200,000	補 委 文部科学省萌芽研究新規
動脈硬化性疾患の発症予知・進展予防に関する研究	木村 剛	循環器内科	5,000,000	補 委 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業継続
脂肪細胞由来 m i c r o R N A の制御による肥満/心血管疾患合併症に対する治療戦略の開発	尾野 亘	循環器内科	5,000,000	補 委 (独) 科学技術振興機構

注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを入力すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を入力すること。

3 「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を入力すること。

小計15

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元
日本人における血漿中Lp-PLA2濃度およびLp-PLA2遺伝子多型と冠動脈疾患との関連の検討：断面・症例対照研究	北 徹	循環器内科	4,500,000	補 ⑤ グラクソ・スミスクライン
循環器臨床疾患にかかる医師主導型多施設臨床試験並びに研究調査	木村 剛	循環器内科	91,476	補 ⑤ (財)生産開発科学研究所
電気生理学及び治療に関わるソフトウェア開発についての研究	木村 剛	循環器内科	1,501,500	補 ⑤ 株式会社エムアイディ
アルコール関連発がんの分子メカニズム解明と予防および早期診断への応用	武藤 学	消化器内科 内視鏡部	1,700,000	補 ⑤ 文部科学省基盤研究(C)新規
内視鏡的分子イメージングの開発とその臨床応用に関する研究	江副 康正	消化器内科 内視鏡部	2,000,000	補 ⑤ 文部科学省若手研究(B)新規
Perfusion CTを用いた重症急性膵炎における早期の膵実質血流の解析	辻喜久(DCI)千葉勉教授	消化器内科 内視鏡部	900,000	補 ⑤ 文部科学省特別研究員奨励費継続
炎症性腸疾患の画期的治療法に関する臨床研究	千葉 勉	消化器内科 内視鏡部	4,000,000	補 ⑤ 難治性疾患克服研究事業継続
QOLの向上をめざしたがん治療法の開発研究	武藤 学	消化器内科 内視鏡部	3,500,000	補 ⑤ 第3次対がん総合戦略研究事業継続
早期消化管がんに対する内視鏡的治療の安全性と有効性の評価に関する研究-粘膜下層浸潤臨床病期I(T1N0M0)食道がんに対するEMR/化学放射線療法併用療法の有効性に関する第II相試験:JCOG0508	武藤 学	消化器内科 内視鏡部	29,100,000	補 ⑤ がん臨床研究事業新規
医薬品や医療機器のうち、諸外国では標準的な治療法として用いられていながら我が国では実用化されていない治療法等のエビデンスの確立に係る臨床研究の計画に関する研究-食道がん化学放射線療法後局所再発例に対するタボルフィリンナトリウム(レザフィリン)及び半導体レーザー(PDレーザー)を用いた光線力学療法の多施設第II相試験	武藤 学	消化器内科 内視鏡部	7,997,000	補 ⑤ 医療技術実用化総合研究事業新規
「重症クローン病患者に対するタクロリムス療法」に向けての臨床試験の実施に関する研究	千葉 勉	消化器内科 内視鏡部	35,776,000	補 ⑤ 医療技術実用化総合研究事業新規
高周波フードナイフの開発	宮本 心一	消化器内科 内視鏡部	1,100,000	補 ⑤ フジノン(株)
消化管における分光内視鏡画像処理の有用性の検証	仲瀬 裕志	消化器内科 内視鏡部	1,100,000	補 ⑤ フジノン(株)
関節リウマチにおける生物学的製剤の長期安全性と副作用リスク因子に関する疫学研究	藤井 隆夫	免疫・膠原病内科	300,000	補 ⑤ 文部科学省本学分担者継続
疾患特異的な免疫制御法および抗炎症作用を有する新規生物製剤・低分子化合物の開発	白井 崇	免疫・膠原病内科	1,200,000	補 ⑤ 文部科学省基盤研究(C)継続

注) 1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

小計15

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元
関節リウマチの重症度、治療反応性に関わる遺伝子多型の検索	大村 浩一郎	免疫・膠原病内科	1,300,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)新規
抗リウマチ薬投与下のヒト成熟破骨細胞における関節リウマチ特異自己抗原の機能解析	野島 崇樹	免疫・膠原病内科	2,100,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
SLEに対するB細胞除去後の免疫再構築におけるBAFFの役割	川端 大介	免疫・膠原病内科	1,700,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
混合性結合組織病の病態解明と治療法の確立に関する研究	三森 経世	免疫・膠原病内科	24,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業継続
関節リウマチの早期診断法の確立及び臨床経過の予測に関する研究	三森 経世	免疫・膠原病内科	2,500,000	補 委 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業継続
新たな診断・治療法開発のための免疫学的手法の開発	三森 経世	免疫・膠原病内科	3,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業継続
難知性血管年に関する調査研究	藤井 隆夫	免疫・膠原病内科	1,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業継続
新規疾患、IgG4関連多臓器リンパ増殖性疾患(IgG4+MOLPS)の確立のための研究	三森 経世	免疫・膠原病内科	未定	補 委 難治性疾患克服研究事業継続
関節炎抑制蛋白によるリウマチ性疾患の病態解析と新規治療法開発に関する研究	三森 経世	免疫・膠原病内科	4,500,000	補 委 文部科学省基盤研究(B)継続
最重症型関節リウマチ(ムチランス型)の発症および進展に関わる遺伝子の検索	大村 浩一郎	免疫・膠原病内科	1,100,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)継続
疾患特異的な免疫制御法および抗炎症作用を有する新規生物製剤・低分子化合物の開発	白井 崇	免疫・膠原病内科	1,300,000	補 委 文部科学省基盤研究(C)新規
混合性結合組織病の病態解明と治療法の確立に関する研究	三森 経世	免疫・膠原病内科	24,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業新規
新たな診断・治療法開発のための免疫学的手法の開発	三森 経世	免疫・膠原病内科	3,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業新規
多発性筋炎/皮膚筋炎の診断・病経分類・予後予測に対する抗アミノアシルtRNA合成酵素体測定試薬の開発	三森 経世	免疫・膠原病内科	未定	補 委 株式会社医学生物学研究所
敗血症病態における転写因子群の機能解析と遺伝子治療の確立	松田 直之	救急部	5,100,000	補 委 文部科学省基盤研究(B)継続

注) 1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

小計15

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元
敗血症病態における骨髄由来上皮分化細胞を用いた組織再生理論の確立	松田 直之	救急部	2,300,000	補 委 文部科学省萌芽研究新規
MRI装置を用いた死後画像診断におけるスペクトルデータの活用に関する基盤研究	小池 薫	救急部	400,000	補 委 文部科学省本学分担者用新規
新規小胞体誘導蛋白質の脳変性疾患抑制機構と薬物作用機構	高橋 良輔	神経内科	300,000	補 委 文部科学省本学分担者用継続
ヒトES細胞を用いた <i>in vitro</i> 血管神経細胞分化システムによる「虚血脳再生ホルモン」の探索とホルモン補償による新規認知症治療法の開発	高橋 良輔	神経内科	2,500,000	補 委 長寿科学総合研究事業継続
パーキン蛋白の機能解析と治療法の開発	高橋 良輔	神経内科	4,000,000	補 委 こころの健康科学研究事業継続
神経変性疾患に関する調査研究	高橋 良輔	神経内科	1,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業新規
てんかんに対する新たな治療法開発と標準化に関する研究	池田 昭夫	神経内科	700,000	補 委 国立精神・神経センター
タウオパチー型認知症の治療とモニタリング技術の開発	井上 治久	神経内科	17,000,000	補 委 文部科学省
脳虚血再灌流後の'no-reflow'現象に対するシロスタゾールの治療効果の検討	猪原 匡史	神経内科	6,500,000	補 委 大塚製薬(株)
バイオマーカーを導入した原発性乳癌の集学的治療アルゴリズムの構築と意思決定過程の定式化に関する研究	戸井 雅和	乳腺外科	38,280,000	補 委 第3次対がん総合戦略研究事業継続
乳酸菌摂取と乳がんの関連性を検討するケース・コントロール研究	戸井 雅和	乳腺外科	単価50,000	補 委 (財)パブリックヘルスリサーチセンター
JBCRGが管理する臨床試験の付随研究としてのトランスレーショナルリサーチ	戸井 雅和	乳腺外科	単価20,000	補 委 有限責任中間法人JBCRG
キメラ肝臓を用いた次世代の肝臓移植に関する基礎研究	上本 伸二	肝胆膵・移植外科	9,000,000	補 委 文部科学省基盤研究(A)新規
術前T細胞サブセット解析に基づく肝移植後免疫抑制療法とC型肝炎再発制御	高田 泰次	肝胆膵・移植外科	5,500,000	補 委 文部科学省基盤研究(B)継続
生物学的特性に基づいた多経路制御による膵癌治療の基盤的研究	土井 隆一郎	肝胆膵・移植外科	6,200,000	補 委 文部科学省基盤研究(A)新規

注) 1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なるものを記入すること。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

小計15